



名称	清水南山生誕の地
よみがな	しみずなんざんせいたんのち
指定	市指定
種別	史跡
種類	遺跡
所在地	幸崎町能地
所有者	三原市
指定年月日	平成 7 年(1995)3 月 30 日
構造形式	宅地跡・土蔵
時代	明治時代
公開状況	土蔵外観ならびにモニュメントは 常時公開
交通案内	JR安芸幸崎駅から 北東へ約 1km

## 【解説】

清水南山(本名・亀蔵)は、明治 8 年(1875)に豊田郡能地村(現幸崎町能地)に生まれました。県内で初めて特待生として東京美術学校に入学した南山は、彫金科の道に進み、大正 8 年(1919)には母校の教授となり、創作活動を続け、我国彫金界の第一人者としての地位を築き、昭和 23 年(1948)73 歳で亡くなりました。

現在、生誕の地には、南山碑と橋をイメージしたモニュメントが建設されています。